

研究課題名「肝細胞癌切除例における炎症・免疫・栄養に関するスコアリングシステムの臨床的意義に関する観察研究」に関する情報公開

1. 研究の対象 2003年1月1日～2018年12月31日までに当院で肝細胞癌に対する肝切除術を受けられた方。

## 2. 研究目的・方法・研究期間

以前より、癌患者さんの予後に関する評価法として、栄養状態、炎症反応、血球細胞分画等に基づいた評価法が有用とされていますが、どの指標が肝細胞癌（HCC）患者さんの術後予後予測に関して最も有用か、ということについては明らかとなっていません。本研究では Child grade A の切除 HCC における各種スコアリングシステムの有用性を検証することを目的としています。

研究期間：実施承認日～2022年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

年齢、性別、病歴、既往歴、手術日、手術前後の血液検査結果、腹部 CT 画像等

試料：なし

4. お問い合わせ先本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学  
TEL: 052-744-2245 FAX: 052-744-2252

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・助教・園原史訓

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・教授・小寺泰弘